令和5年度国際物流拠点産業集積地域指定管理者制度運用委員会 におけるモニタリングの検証結果について (令和4年度実績分)

- 1. 施設名:航空機整備施設
- 2. 開催日時:令和5年8月16日(水)午後1時から午後3時まで
- 3. 開催方法:Web会議アプリケーション「Zoom」を使用したWeb会議
- 4. 出席者:委員6人中 5人出席
 - (委員長) 沖縄国際大学 経済学部教授 島袋伊津子
 - (委員) 大城税理士事務所 所長 大城逸子
 - (委員) 株式会社ナノシステムソリューションズ 代表取締役社長 稲住仁
 - (委員) 双日ロイヤルインフライトケイタリング株式会社 沖縄工場長 大島孝之
 - (委員) MRO JAPAN株式会社 総務部総務課長 宮之原裕治
 - (事務局) 商工労働部企業立地推進課 課長 高宮城邦子 商工労働部企業立地推進課 班長 金城裕隆 商工労働部企業立地推進課 主事 宮城和明

(指定管理者) ANA スカイビルサービス株式会社 航空整備施設事業部課長 長嶋裕之 ANA スカイビルサービス株式会社 航空整備施設事業部 山内昌龍

- 5. 検証事項:航空機整備施設(令和4年度実績)に係るモニタリングの実施結果
- 6. 検証内容
 - (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正に行われているか。
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
- 7. 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見

8. 検証結果

沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区に対するモニタリング、施設所管課の指導助言及び利用者アンケートの対応は概ね適正に行われている。

9. 主な質疑・意見

(委員) 駐車場に関して、結構足りなくなるっていうのが結構喫緊の問題かと感じましたが、この辺は今後どのような対応する予定なのか。

(指定管理者) 2年前に駐車場の区画を整備して、軽自動車専用枠を増やしたことで、駐車台数を増やしたが、将来的には手狭というイメージを持っていただいて 構いません。

人数は今後もさらに増えていくと思われますので、二、三年後には、足らないという場合が出てくると考えております。

(事務局) 補足になりますが、大阪航空局に現状等説明し、活用していないところ があるかなど今後調整を進めていく予定です。

(委員) 財務状況の確認評価で非常時食料の支出は非常食を購入し、備蓄しているのは台風等でも管理業務を行っているのか。

(指定管理者) 台風時は、宿直するのですが、通勤ルートである空港に入る旧ゲートは 台風時、閉鎖します。 施設の中で缶詰状態となるため食料とかも備蓄している。

(委員) 補足になりますが、防災訓練でしたり、台風時に夜間宿直し、どの部分 入居企業 に影響がでているなど情報を琢次連絡してくれて大変感謝している。

(委員) 地震とか津波などの消防訓練について、空港の航空局が訓練計画を取り まとめて計画や実績を報告しているのか。

(指定管理者) 消防局になります。消防に訓練計画提出して、点検も含めて3年に1回 提出を行っている。

(委員) 前年度の検証結果で、今後対応を検討したいと答えている件について、 現状、対応や検討がどの辺まで進んでいるかお聞きしたい。

(事務局) 外構に関して(案内表示)は、案内標識等は設置していないですが、案 内表などを入居企業に提供しようとしている。 アンケート配布については、各部署の組織人数よって配布しており、一般 職員の方にも、アンケートは回答して頂いている。

(指定管理者) 騒音については、昨年自衛隊から戦闘機が飛ぶ情報を仕入れたらなどと 意見があり、自衛隊に確認したところ、機密情報になるとのことでした。 窓の方は、コロナも収まってきて閉めつつあり、施設側は、ペアガラス になっており、騒音対策は十分されておりますが、航空機と違って戦闘機 ですと、それでも十分でないため今後も様子をみます。

10. 会議の公開状況:公開